



社協だより



陽太くん

令和7年1月15日発行

祝 第150号

～つながり つなげる 笑顔のまちづくり～

共同募金配分金、社協会費等で作成しています

城陽福祉ふれあいまつりが開催されました！



主な記事内容

- 第34回城陽福祉ふれあいまつり
- 福祉活動啓発ポスター展示会のご報告 2
- ボランティア講座開催のご報告、ご報告（寺田西校区社協）… 3
- ちょい♡サポの依頼内容って？、募金等のお礼 4
- イベント開催のお知らせ 5
- 新年の挨拶、漢字ロジッククイズ、寄付のお礼 6

城陽市内の64団体が参画・協力のうへ実現した「城陽福祉ふれあいまつり」が11月21日～23日にアル・プラザ城陽にて開催され、約730名の方にご来場いただきました。

詳細につきましては2ページをご覧ください。



社会福祉法人 ふれあいネットワーク
城陽市社会福祉協議会

城陽市寺田東ノ口17 城陽市立福祉センター1F

TEL 0774(56)0909 FAX 0774(56)2800

<http://www.kyoshakyo.or.jp/joyo/>

城陽市社協



※イベント情報や職員募集
など掲載中です。

ホーム
ページが
新しく
なりました



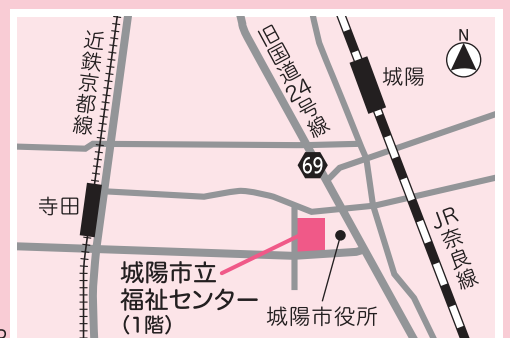
城陽市社協HP



社協公式LINE



城陽市社協MAP

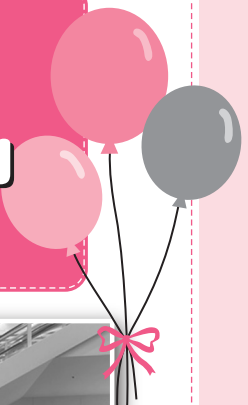


第34回

城陽福祉ふれあいまつり

「福祉活動啓発ポスター展示会」

たくさんのご参加ありがとうございました



アル・プラザ城陽1階
プラムコートにて、ボラン
ティア団体や福祉団体、施設など
のポスター展示と障がい者施設の
てづくり製品の販売、相談ブース、
体験ブース、ステージ発表を行
いました。

体験ブースでは、昨年も好評であっ
た「城陽市ボッチャ協会」による
『ボッチャ体験』や「青谷学園」に
よる『健康チェック』、「城陽市役所福
祉課」「手話サークルてまり」による
『手話体験』、「心身障害者福祉セン
ター」の利用者さんが制作した『てづ
くりゲームの展示』も行われ、たく
さんの方に体験していただくことが
できました。

また、11月27日(水)～12月25日(水)
にかけては文化パーク城陽のスロー
プにて「ポスター展示」をしました。

人気があったポスターを発表します♪



城陽市
手話サークルめだか



ものづくりスペース
みんななかま



城陽市
難聴者協会



城陽作業所



梅林園

アンケートにご協力いただいたみなさん、ありがとうございました！
いただいたご意見を参考に、来年度も城陽福祉ふれあいまつりを開催
したいと思いますので楽しみに♡



城陽市社協

ボランティア講座を開催しました！



令和6年10月30日(水)福祉センター1階ホールにて、ところをつなぐ「聴き方」講座を開催しました。講師には、京都いのちの電話研修委員 中瀬真弓 氏をお招きし、話の聴き方について講義いただき、当日は30名の参加がありました！

「話をきくとは、お互いさまで相手を大切に思うこと。

聞く：耳に入ってくるもの、事情をきくこと

訊く：そっとたずねること

聴く：言葉のうしろにある想いに耳を傾けること

相手を優先し、分かってほしいようにきく。相手の事情を訊くと心が動く。それが共感である。相手の言葉を素直に受け取り、少し自分の気持ちを返す。相手から花束を受け取ったら、自分の花を一輪返すイメージ」という素敵な言葉がありました。話を聴くときのポイント7つ（①声掛けは静かに

②座り位置は相手に委ねる ③焦らない、待つ ④雰囲気、リズムを合わせる ⑤相槌、（表情がある）うなずき ⑥声は小さめ ⑦言葉遣いは少し丁寧）、少し困った話を聴くときのポイント4つ（①否定しない、価値観を押し付けない ②話を横取りしない ③評価しない ④解決しようとしめない、先導しない）を踏まえてロールプレイをはさみながら、楽しく賑やかな講義となりました。

講義のあとは、傾聴ボランティアコスモスの活動内容を紹介していただきました。コスモスは施設や自宅へ2人1組で訪問し、お話を聴くという活動をされています。コロナ禍で人と関わることを制限されたことや活動者の高齢化などにより、活動人数が減少しましたが「活動を続けたい」という想いを持って活動されています。講座後、6名の方から活動参加希望がありました。福祉ボランティア活動に興味を持ち、参加希望がある方は市社協までご連絡ください！見学のみも可能です♪



参加者の声

- ・先生のお話とてもよくわかりました。同じ内容でいいのでもう一回ききたいです
- ・聴くことのコツ等をわかりやすく話してもらい、気持ちが温くなりました
- ・久しぶりに真剣に聴くことができました。先生の経験が身近に感じました。これから日々に活かしていきます

ご報告（～寺田西校区社協の不適切な会計処理に起因する問題への対応～その③～）

寺田西校区社協の不適切な会計処理に起因する問題については、令和6年9月30日、寺田西校区社協の前会長（本城隆志市議会議員）から城陽市・市社協・寺田西校区社協の三者を被告とした民事訴訟が提起されました（10月25日京都地裁より本会へ訴状到着）。

請求の内容は、①三者が連帯して2,869,519円を支払うこと ②城陽市が慰謝料として100万円を支払うこと ③城陽市が議員辞職勧告決議の無効を確認することとされています。

市社協としては、この請求は理由がなく棄却されるべきものと考えておりますので、本城氏の主張のうち、事実と異なる点、誤った主張がなされている点などについて、弁護士に委任し法的に適切に対処してまいります。なお、寺田西校区社協も同様の対応をされると聞いています。

ちょい♡サポってどんな依頼があるの？

前号でちょい♡サポについての記事を掲載したところ、「ちょい♡サポというボランティアを知れてよかった」「このようなシステムがあることが広まって気軽に利用できるようになったらいいな」「興味があるので詳しく知りたい」などたくさんの反響をいただきました。今回は、実際にどのような相談があるのか紹介します♪活動回数が多いものを抜粋して挙げています。(令和6年4月1日～11月30日現在)

	活動回数(回)	活動時間(分)
掃除	74	3,540
草取り	40	2,160
傾聴	31	930
荷物整理・片付け等	27	1,470
合計	172	8,100 (135時間)

ちょい♡サポお問い合わせフォームができました！
お気軽にお問い合わせください。
後日職員よりご連絡させていただきます。



その他にも、手の届かない火災報知器の電池交換や電球交換、出産後の家事支援(買い物・掃除・洗濯)など、幅広い内容、多世代からの相談依頼があります。ちょい♡サポは、公的サービスでは対応できないちょっとした困りごとを住民同士でささえあう有償ボランティア事業であるため、専門的なことはできません。「ちょっと気になる」「利用してみようかな」「協力してみようかな」と思っていた方は市社協までご連絡ください！

社協会費・赤十字活動資金・共同募金等のご協力ありがとうございました

今年度も、自治会長様や役員様をはじめとして、地域にお住まいの多くの方々の献身的なご協力を賜り、様々な福祉活動や支援活動等に活用ができておりますことに、改めて心より敬意と感謝を申し上げます。

それぞれ実施主体も用途も違いますが、いずれも非常に公共性の高い資金であり、社会福祉協議会が受付窓口を担当しております。皆様には大変ご負担をおかけし恐縮に存じますが、豊かな地域社会の維持、発展のために大切に活用させていただきます。引き続きご協力をお願いします。



防災倉庫



社協だより

種別・(R6.12.6 現在実績)	実施主体	時期	主な用途
城陽市社会福祉協議会会費 (4,830,006円)	城陽市社協	4月頃	社協や校区社協の運営や事業費等
赤十字社活動資金 (3,719,217円)	日本赤十字社 京都府支部	5月頃	日本赤十字社が行う災害救護・国際活動など様々な赤十字活動等。城陽市地区へ還元された分を自治会、校区社協、市内の日赤奉仕団活動等
赤い羽根共同募金 (3,550,103円)	京都府共同募金会	10月頃	府内の広域福祉団体や社会福祉施設、地域の福祉活動・掲示板設置や福祉教育活動等
歳末たすけあい募金 (770,310円)	京都府共同募金会	12月頃	要介護高齢者を在宅で介護する家族への激励金や地域の福祉活動等

※社協会費と赤十字活動資金については、校区ごとに実施時期が異なる場合があります。赤い羽根共同募金の城陽市での使い道はこちらのQRコードで閲覧可能です。





イベント掲示板



生活相談会 開催!～生活のお困りごと誰かに相談したい方へ～

- 日時** 令和7年2月7日(金) 16:30～18:30
- 場所** 城陽市立福祉センター1階ホール
- 申込** 参加には事前申し込みが必要です! (QRコードからも可能)
- 受付期間** 令和7年1月16日(木)～2月6日(木)
先着30名(希望者)に物資(食料品・日用品)をお渡しします。

相談無料



令和6年度 ボランティアフェスティバル in 城陽

- 日時** 令和7年2月9日(日) 13:00～15:30
- 場所** 城陽市立福祉センター
- 申込** 不要

参加無料



ボランティアに興味はあるけど何から始めたら?どんなボランティアがあるの? 興味がある方、「ちょっとだけ」興味がある方大歓迎!ステージ発表や絵本の読み聞かせ、手話や要約筆記の体験ブース、相談コーナーもあります!昨年度は約200名の方にご参加いただきました。福祉ボランティアについて少しでも知ってほしい、そんな想いで開催します!

第46回城陽市社会福祉大会

- 日時** 令和7年2月22日(土) 13:00～15:00
- 場所** 文化パルク城陽 ふれあいホール(城陽市寺田今堀1)
- 申込** 不要

参加無料



- 第1部** 式典
- 第2部** 第19回児童・生徒の福祉作文コンクール表彰・発表
- 第3部** 朗読劇 つづける力、つながる心～誰もが読書を楽しむために届ける声～朗読ボランティア「陽声」

「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指すとともに、長きにわたり社会福祉事業に貢献された方々の日々の活動を称え、今後の展望を考える機会とし、地域福祉がより一層向上することを願い、第46回城陽市社会福祉大会を開催します。

ボランティア講座開催!～相手に伝わるコミュニケーション～伝え方を学ぼう～

- 日時** 令和7年3月3日(月) 10:00～12:00
- 場所** 城陽市立福祉センター1階ホール
- 講師** 一般社団法人 KYOEN 理事 足立 明美 氏
- 定員** 30名
- 申込** 参加には事前申し込みが必要です!
- 受付期間** 令和7年1月16日(木)から

参加無料



考えていることや内容を相手にわかりやすく「伝える」コツを一緒に学びませんか?

参加ご希望の方は城陽市社会福祉協議会 (0774-56-0909) まで

